



学校経営理念：共に高まり合う熊三小 学校文化の創造

Kumasan

平成28年6月16日
学校だより 第4号
熊野第三小学校
校長 平岡 弘資
HP <http://kuma0316.ec-net.jp>

☆子供たちとの会話から

私はこの欄では、特別な出来事や行事等ではなく普段の何気ない子供たちの言動や表情、様子から嬉しかったり、ホッとしたりと感動したことについていろいろな場面からお伝えしていきたいと思っています。とは言いながら今回も朝の正門の場面です。朝の正門は、子供たちにとって家庭の生活から学校の生活への分岐点です。良くも悪くもいろいろな状況に出会います。ここから明るく元気に学校の生活が始まることを願っています。さて今回も2つ。梅雨に入り、蒸し暑くなるので日曜日に散髪しました。次の日の月曜日の朝、正門にいと登校してくる子供たちが1年生から6年生まで次々と「あ～髪切った?」「すっきりしたね～」と声をかけてくれます。4月から一番多かったのではないのでしょうか。「暑くなるから切ったよ。」と言うと6年生男子が「俺も切ろうかな～」ちょっとした変化に何気ない会話が続く心地良さ。社交辞令とは分かりつつ「かっこいいよ。」の言葉には顔がにやけました。2つ目、委員会や学級の挨拶運動で朝子供たちが当番で正門に立つことがあります。この日は6年生女子2名でした。そのうちやってきた2年生女子2名が「あ!」と声を出し顔がにやにや。近づいてくると6年生と笑顔で「おはよう～」と言いながらハイタッチそしてハグ。その後も笑顔で「じゃあね～」「頑張ってるね～」校舎に入っていきます。「よく知っている子なの?」6年生「去年よく遊んであげたんですよ。」話を聞くと去年よく遊んだらしいがいろいろ苦労もあったということ。1年生を喜ばせようとするがうまくいかず困っている様子が目に浮かびます。「大変だったですよ～おんぶしてくれとか～」と嬉しそうに話す6年生二人の顔は、すっかり年下の子を優しく温かく見守るお姉さんの顔でした。

☆音楽朝会

毎月1回歌う曲を決めて、全校児童が一堂に会し、心を合わせて歌っています。学級では体験できない大きな集団で音楽表現する楽しさ、豊かさを感じ取ってほしいです。



☆安芸郡陸上競技選手権大会

5月15日(日)広島広域公園補助陸上競技場で、安芸郡の陸上大会が行われました。毎日練習した成果を発揮し、数人の上位入賞者が、7月3日(日)に行われる広島県予選会に出場します。



代表として、6年生の松村君が、賞状を受け取りました。

☆1年生を迎える会

5月19日（木）に、「1年生を迎える会」を開催しました。高学年が中心となって作ったプレゼントを渡したり、縦割り班で自己紹介をしたり、運営委員会が企画したゲームを楽しんだりして、とても楽しいひと時を過ごしました。



よろしくお願いします。

フフフ！ われわれに勝てるかな？



☆参観日

5月30日（月）に参観日を行いました。授業風景です。どの学級もがんばっていました。



1 段目	えがお	ひびき	1-1	1-2
2 段目	2-1	2-2	3-1	3-2
3 段目	4-1	4-2	5-1	6-1
4 段目	6-2			